

第 5 3 期

計 算 書 類

---

---

〔 自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日 〕

株式会社NSロジ鹿島

## 目 次

### 計 算 書 類

貸借対照表	・・・	1
損益計算書	・・・	2
株主資本等変動計算書	・・・	3

### 個 別 注 記 表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	・・・	4
II. 収益認識に関する注記	・・・	5
III. 株主資本等変動計算書に関する注記	・・・	5

# 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	560,177	流動負債	231,880
現金及び預金	888	営業未払金	92,999
営業未収金	249,259	未払金	53,788
貯蔵品	1,215	未払費用	63,254
前払費用	8,273	未払法人税等	19,657
短期貸付金	120	前受金	320
未収金	5,043	預り金	1,859
その他	295,375		
固定資産	192,563	固定負債	7,014
有形固定資産	153,650	特別修繕引当金	7,014
建物	30,836		
構築物	16,058	負債合計	238,894
機械及び装置	911		
車両及び運搬具	101,962	(純資産の部)	
工具器具及び備品	3,881	株主資本	513,846
無形固定資産	360	資本金	90,000
ソフトウェア	360	資本剰余金	56,974
投資その他の資産	38,552	資本準備金	56,974
出資金	350	利益剰余金	366,872
長期前払費用	6	利益準備金	4,000
前払年金費用	25,455	その他利益剰余金	362,872
繰延税金資産	11,775	特別積立金	156,284
差入保証金	965	繰越利益剰余金	206,588
資産合計	752,741	純資産合計	513,846
		負債及び純資産合計	752,741

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

## 損 益 計 算 書

〔 自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日 〕

科 目	金 額	
	千円	千円
売 上 高		1,941,597
売 上 原 価		1,729,038
売 上 総 利 益		212,559
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		183,901
営 業 利 益		28,658
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	146	
固 定 資 産 売 却 益	7,170	
そ の 他	5,889	13,207
営 業 外 費 用		
固 定 資 産 除 却 損	0	0
経 常 利 益		41,865
特 別 利 益		
そ の 他	11,273	11,273
税 引 前 当 期 純 利 益		53,139
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	41,892	
法 人 税 等 調 整 額	△	37,237
当 期 純 利 益		15,901

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

# 株主資本等変動計算書

〔 自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日 〕

	株 主 資 本								純資産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金			株 主 資 合 計		
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計	
					特 別 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
当期首残高	90,000	56,974	56,974	4,000	156,284	208,686	368,970	515,945	515,945
当期変動額									
剰余金の配当			-			△ 18,000	△ 18,000	△ 18,000	△ 18,000
当期純利益			-			15,901	15,901	15,901	15,901
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△ 2,098	△ 2,098	△ 2,098	△ 2,098
当期末残高	90,000	56,974	56,974	4,000	156,284	206,588	366,872	513,846	513,846

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

# 【個別注記表】

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

②その他有価証券

・市場価格のない

期末日の市場価格等に基づく時価法

株式等以外のもの

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

・市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

①貯蔵品

移動平均法による原価法

(貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

但し、10万円以上20万円未満のものについては、3年間で均等償却しております。

#### (2) 無形固定資産

ソフトウェア

自社利用可能期間(5年間)に基づく定額法を採用しております。

#### (3) 長期前払費用

均等償却しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

①一般債権

債権の貸倒による損失に備えて、貸倒実績率法により算定し、計上しております。

②貸倒懸念債権及び

破産更生債権

債権の貸倒による損失に備えて、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

#### (3) 特別修繕引当金

周期的な検査を要するガス容器につき、将来の検査費用に備えるため、過去の実績による見積り額を計上しております。

### 4. 収益の計上基準

収益は、次の5つのステップを適用し認識される。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

当社の売上収益は主として鉄鋼製品の陸上輸送等の物流サービスによるものであります。

(1) 一時点で充足される履行義務

主として鉄鋼製品の陸上輸送等の物流については、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用

当社は、日本製鉄株式会社を通算親法人とするグループ通算制度を適用しております。これに伴い、法人税および地方法人税並びに税効果会計の会計処理および開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取り扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従っております。

## II. 収益認識に関する注記

(収益認識基準に関する会計基準の適用)

「重要な会計方針に関する事項」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。

## III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の総数

普通株式

180,000株

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年6月29日 定時株主総会	普通 株式	18,000	100	2023年3月31日	2023年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の 原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月27日 定時株主総会	普通 株式	利益 剰余金	4,860	27	2024年3月31日	2024年6月28日